



2019年3月8日

各 位

会社名 イメージ情報開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 代永 衛
(コード番号 3803 東証JASDAQ)
問合せ先 常務取締役経営管理室長 佐藤 将夫
(TEL 03-5217-7811)

(訂正) 「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年11月5日に開示いたしました「平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2019年3月8日)付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場会社名 イメージ情報開発株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3803 URL http://www.image-inf.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 代永 衛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 佐藤 将夫 TEL 03 (5217) 7811
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	647	74.8	16	-	△75	-	△83	-
27年3月期第2四半期	370	0.8	△82	-	△141	-	△132	-

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △84百万円 (-%) 27年3月期第2四半期 △141百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△50.27	-
27年3月期第2四半期	△79.37	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	987	515	52.1	309.15
27年3月期	917	589	64.3	354.01

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 515百万円 27年3月期 589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
28年3月期	-	0.00	-	-	-
28年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,402	63.0	141	-	141	-	114	-	68.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	1,780,000株	27年3月期	1,780,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	113,629株	27年3月期	113,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	1,666,385株	27年3月期2Q	1,666,400株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記により記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、平成27年11月20日（金）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会開催後速やかに当社Webサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景況感に不安はあるものの、企業の設備投資活動には積極的な姿勢が見受けられます。

当社グループの主要な事業領域である情報サービス業界においても、企業のIT投資は回復傾向にあり、受注量は増加していますが、一方、利益率の低迷は未だ続いております。

このような環境の中、商品販売分野が大幅に増加したことにより、当第2四半期連結累計期間において、売上高は647,985千円(前年同期比74.8%増)となりました。

また、売上高の増加、原価率の改善、及び、コスト削減等により、営業利益は16,534千円(前年同期は営業損失82,011千円)となりました。営業外費用として株式会社北栄の債権等に対し、貸倒引当金繰入額を96,617千円計上したことから、経常損失は75,382千円(前年同期は経常損失141,694千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は83,768千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失132,261千円)となりました。

このような状況において、当社グループは当初計画の業績達成はもとより、これまで培ってまいりましたIT活用による提携企業へのコンサルティング機能をさらに高め、先進的マーケティングソリューションの提供等により新たなサービスの創造とマーケットの開拓、さらに新たな異業種企業との提携による収益創出事業の展開を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は853,012千円(前連結会計年度末比251,113千円増)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が147,613千円、短期貸付金が85,354千円増加したことによるものです。

固定資産の残高は134,956千円(前連結会計年度末比180,402千円減)となりました。これは主に、長期貸付金が86,002千円減少したことによるものです。

これにより総資産の残高は987,968千円(前連結会計年度末比70,710千円増)となりました。

流動負債の残高は344,212千円(前連結会計年度末比141,811千円増)となりました。これは主に、短期借入金が49,680千円減少しましたが、買掛金が169,552千円増加したことによるものです。

固定負債の残高は128,595千円(前連結会計年度末比3,666千円増)となりました。これは主に、退職給付に係る負債が4,090千円増加したことによるものです。

これにより負債の残高は472,808千円(前連結会計年度末比145,478千円増)となりました。

純資産の残高は利益剰余金の減少83,768千円等により515,160千円(前連結会計年度末比74,767千円減)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により94,089千円、投資活動により2,586千円それぞれ増加し、財務活動により43,639千円減少しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は当期期首残高より53,035千円増加し83,046千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は94,089千円増加(前年同期は30,512千円減少)しました。税金等調整前四半期純損失77,784千円の計上、売上債権の増加147,613千円により資金が減少しましたが、仕入債務の増加169,552千円、貸倒引当金の増加108,523千円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は2,586千円増加(前年同期は58,611千円減少)しました。無形固定資産の取得による支出15,944千円により資金が減少しましたが、定期預金の減少20,000千円等により資金が増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は43,639千円減少(前年同期は20,645千円増加)しました。これは、借入金の返済による支出63,600千円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、業績の変動は現時点では想定されておらず、平成27年5月14日発表の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示いたしてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以降実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映される方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純損失は9,257千円増加しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が9,257千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,011	83,046
受取手形及び売掛金	<u>253,458</u>	<u>401,072</u>
商品	425	444
仕掛品	4,030	2,379
貯蔵品	282	269
短期貸付金	273,361	358,716
その他	22,221	22,034
貸倒引当金	<u>△1,891</u>	<u>△14,951</u>
流動資産合計	<u>601,898</u>	<u>853,012</u>
固定資産		
有形固定資産	26,041	23,721
無形固定資産	38,345	43,168
投資その他の資産		
投資有価証券	81,516	81,497
長期貸付金	152,802	66,799
その他	<u>37,461</u>	<u>36,039</u>
貸倒引当金	<u>△20,807</u>	<u>△116,270</u>
投資その他の資産合計	<u>250,972</u>	<u>68,066</u>
固定資産合計	<u>315,359</u>	<u>134,956</u>
資産合計	<u>917,258</u>	<u>987,968</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,182	222,734
短期借入金	65,700	16,020
1年内返済予定の長期借入金	6,581	3,160
未払法人税等	951	9,516
賞与引当金	23,787	27,013
その他	52,197	65,766
流動負債合計	<u>202,400</u>	<u>344,212</u>
固定負債		
長期借入金	499	—
退職給付に係る負債	104,495	108,585
その他	19,934	20,010
固定負債合計	<u>124,929</u>	<u>128,595</u>
負債合計	<u>327,329</u>	<u>472,808</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	467,050	467,050
資本剰余金	510,270	519,527
利益剰余金	<u>△291,909</u>	<u>△375,678</u>
自己株式	<u>△95,771</u>	<u>△95,810</u>
株主資本合計	<u>589,638</u>	<u>515,087</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	289	72
その他の包括利益累計額合計	<u>289</u>	<u>72</u>
純資産合計	<u>589,928</u>	<u>515,160</u>
負債純資産合計	<u>917,258</u>	<u>987,968</u>

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	370,765	647,985
売上原価	316,859	509,532
売上総利益	53,906	138,452
販売費及び一般管理費	135,917	121,918
営業利益又は営業損失(△)	△82,011	16,534
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,392	2,165
立退料収入	—	2,000
その他	509	720
営業外収益合計	3,901	4,886
営業外費用		
支払利息	411	99
持分法による投資損失	63,059	—
貸倒引当金繰入額	—	96,617
その他	113	86
営業外費用合計	63,584	96,803
経常損失(△)	△141,694	△75,382
特別利益		
投資有価証券売却益	11,309	—
特別利益合計	11,309	—
特別損失		
減損損失	3,300	2,401
固定資産売却損	423	—
特別損失合計	3,723	2,401
税金等調整前四半期純損失(△)	△134,109	△77,784
法人税、住民税及び事業税	537	6,727
法人税等合計	537	6,727
四半期純損失(△)	△134,646	△84,511
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△132,261	△83,768
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,385	△742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,640	△216
その他の包括利益合計	△6,640	△216
四半期包括利益	△141,286	△84,728
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△138,901	△83,985
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,385	△742

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△134,109	△77,784
減価償却費	8,397	12,052
のれん償却額	1,304	922
その他の償却額	918	918
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△180	108,523
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,332	3,226
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,322	4,090
受取利息及び受取配当金	△3,392	△2,165
支払利息	411	99
持分法による投資損益(△は益)	63,059	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△11,309	—
減損損失	3,300	2,401
売上債権の増減額(△は増加)	49,298	△147,613
たな卸資産の増減額(△は増加)	△372	1,643
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,274	169,552
その他の流動資産の増減額(△は増加)	4,269	△2,683
その他の流動負債の増減額(△は減少)	24,898	16,286
その他	△2,132	555
小計	△24,257	90,025
利息及び配当金の受取額	3,392	296
利息の支払額	△369	△99
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△9,277	3,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,512	94,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	20,000
有形固定資産の取得による支出	△1,665	△2,021
無形固定資産の取得による支出	—	△15,944
投資有価証券の売却による収入	17,475	—
貸付けによる支出	△111,064	△4,500
貸付金の回収による収入	37,345	5,147
その他	△701	△95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,611	2,586
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	61,350	10,000
借入金の返済による支出	△40,704	△63,600
非支配株主からの払込みによる収入	—	10,000
その他	—	△39
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,645	△43,639
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△68,478	53,035
現金及び現金同等物の期首残高	89,433	30,011
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,954	83,046

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。